

第 18 回 運用・監視委員会 議事要旨

1. 開催日時等

日時 令和 7 年 3 月 11 日(火)10 時 02 分～12 時 06 分

場所 JST 東京本部地下 1 階大会議室 オンライン会議

2. 出席委員

・中曾委員長

・佐藤委員、丸山委員(五十音順)

(全員、オンライン会議システムを利用し出席)

3. 議事

- (1)【審議】令和6年度 年度計画変更(案)・令和7年度 年度計画(案)について
- (2)【審議】基本ポートフォリオの検証・見直し
- (3)【報告】令和7年度の資産配分方針
- (4)【報告】令和7年度 資産配分方針に対するストレステストについて
- (5)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の令和 7 年度コミットメント配分方針について
- (6)【報告】不動産・インフラの令和 7 年度コミットメント配分方針について
- (7)【報告】運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて
- (8)【報告】外部委託ファンドモニタリング(令和 6 年 12 月末基準)
- (9)【報告】その他

4. 議事概要

- (1)【審議】令和6年度 年度計画変更(案)・令和7年度 年度計画(案)について
○令和6年度 年度計画変更(案)・令和7年度 年度計画(案)について説明が行われた。寄託金、財政融資資金の利払い費について、質疑応答が行われた。本議案は、異議なく、原案通りに議決された。
- (2)【審議】基本ポートフォリオの検証・見直し
○基本ポートフォリオの検証・見直しについて説明が行われた。米国の関税政策等が経済・物価・雇用に与える影響、中国の経済・通貨の見通し、日本経済の需給ギャップ等に関する意見交換が行われたほか、リスクテイクの重要性とそのタイミングについての考え方、想定外の環境変化があった場合の基本ポートフォリオの扱い等について質疑応答が行われた。このほか、過去 2 回の委員会での議論や精緻な分析を反映した有意義な検証・見直しであるとのコメントがあった。本議案は、異議なく、原案通りに議決された。
- (3)【報告】令和7年度の資産配分方針
○令和7年度の資産配分方針について、下記(4)と合わせて報告が行われた。オルタ

ナティブ資産に関し、投資進捗に応じて代替的に債券および株式に配分する考え方について意見交換が行われた。

(4)【報告】令和7年度 資産配分方針に対するストレステストについて

○令和7年度 資産配分方針に対するストレステストについて、上記(3)と合わせて報告が行われた。ストレスシナリオにおける相関が崩れた状況の想定について質疑応答が行われた。

(5)【報告】プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の令和7年度コミットメント配分方針について

○プライベート・エクイティ(PE)・プライベート・デット(PD)の令和7年度コミットメント配分方針について報告が行われた。米欧投資家の予算制約等投資環境について意見交換が行われた。

(6)【報告】不動産・インフラの令和7年度コミットメント配分方針について

○不動産・インフラの令和7年度コミットメント配分方針について報告が行われた。

(7)【報告】運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて

○運用リスク管理に係る各種枠組みの見直しについて報告が行われた。市場流動性リスクの具体的なコントロールの方法について質疑応答が行われた。また、オペレーショナルリスクの重要性、発生事象の委員会への報告に関するコメントのほか、今後の市場環境の変化も展望し、流動性リスクを含め様々なリスクのモニタリングおよび適切なリスク管理の重要性を指摘するコメントがあった。

(8)【報告】外部委託ファンドモニタリング(令和6年12月末基準)

○外部委託ファンドモニタリング(令和6年12月末基準)について報告が行われた。資産複合型の投資内容について質疑応答が行われた。

以上